

WHOの
パンデミック条約と
国際保険規則IHR改正案で

「知らなかつた」では済まされない 日本が終わる 可能性!?

今、日本に迫りくる多くの国民が知らない戦後最大の危機!
国民の自由と健康、さらに国家の主権まで奪いかねない
悪法の施行を狙うWHO世界保健機構の策略!

条約に対して国会議員が政府に質問中! 運命の採択は2024年5月!

どちらの法案でも全てが可能になる仕組み

パンデミック条約

ワクチンの義務化

ワクチンパスポート

ロックダウン・国民監視

自由と人権を奪う
すべての悪法に

NO!

国際保険規則IHR改正案

情報の検閲・言論統制

緊急事態宣言・戒厳令発令

国家主権の喪失

△採択されればWHOによる世界支配が実現!?



WHOが得る権限

- ①公衆衛生上の緊急事態を一方的に宣言できる。
- ②緊急事態への対応を法的拘束力で指示可能。
- ③国民、国家を監視し、自由と基本的人権が剥奪される。
- ④具体的な治療法を義務化できる。

(抜粋)

WHOの真実



World Health Organization

WHO世界保健機構は加盟国によって公平に運営されている組織ではない。運営資金の8割を提供するビルゲイツ財団やメガファーマなどの私企業がIHR(国際保健規則)の改正案策定の主導権を取っている。巨大製薬会社が保健規則を作るという利益相反の下、事務局長が参加国の主権を超える命令権を持つ前代未聞の条約を作成。

新型コロナパンデミックの真実

新型コロナウィルスは、WHOにより「恐ろしい感染症」と恐怖をあおられ、世界中でロックダウンや行動制限が課された。しかし、実際の新型コロナでの死亡率はインフルエンザ以下。mRNAワクチンでは多くの死者、健康被害者が続出し、被害は今も増え続けている。接種を開始した年から激増した超過死亡はワクチンが原因である事が医学常識(1万編以上の国際論文)。

厚生労働省発表
コロナワクチン接種後の副反応疑惑報告
2023年10月27日発表(7月30日までの報告分)

ワクチン接種後の死亡者

2,122人

副反応(健康被害)の報告者

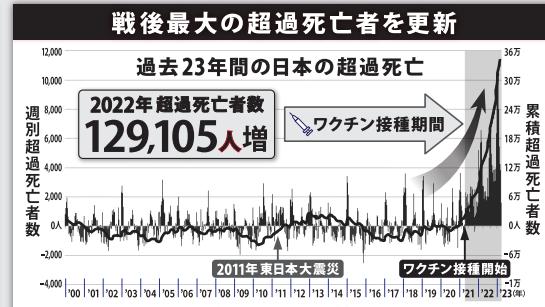
36,698人

第98回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会
「医療機関からの副反応疑惑報告状況について」より

戦後最大の超過死亡者を更新

過去23年間の日本の超過死亡

2022年 超過死亡者数
129,105人増



出典: <https://metatron.substack.com/p/investigation-of-excess-deaths-in>

国民の人権を保障する「日本国憲法」を(当面は)変えてはならない!
自民党改憲案の緊急事態条項は超危険!

監修

井上正康 大阪市立大学名誉教授
発行: 超党派WCH議員連盟(仮名)を支援する有志の会